

2013年度 事業報告書

2013年7月1日 から 2014年6月30日 まで

特定非営利活動法人ハビタット・フォー・ヒューマニティ・ジャパン

1 事業の成果

2013年度は、主にアジア太平洋地域で展開する貧困住居解消のための人材派遣事業及び指導者育成事業を継続して実施した。また、国内では、岩手・宮城両県にて、東日本大震災で被災し苦悶する家族の生活やコミュニティの再建努力を支えた。その結果、団体の理念や活動の意義に賛同するパートナーの輪が大きく広がりを見せると共に、国内外の研究活動やメディアに取り扱われる機会が増えたことから、住まいに関する諸問題や市民社会の参画の重要性について一定の発信を行うことができた。

2 事業の実施に関する事項

(1) 特定非営利活動に係る事業

事業名	事業内容	実施日時	実施場所	従事者の人数	受益対象の範囲及び人数	事業費の金額(千円)
災害及び戦禍による場合も含め、国内外の住まいを必要としている人々に対する家屋建築、環境整備等の援助事業	全国からボランティアを動員しながら、東日本大震災の被災者を支援した。個人世帯に対しては、自力再建のためのサポートや修繕支援、住宅コンサルティング(情報提供や相談業務)等を行った。地域に対しては、公民館や集会所へのソーラー設置などを行った。	2013年7月 ～2014年6月	岩手県大船渡市、 宮城県東松島市・ 遠田郡美里町	650人	現地家族 約50世帯 + 現地コミュニティ 4地域	101,752
国内外の活動推進のための指導者育成事業	主に全国の大学生、高校生に対して、途上国における支援活動を実地に経験し、国際協力や貧困住居問題について理解を深める機会・枠組みを提供した。	2013年7月 ～2014年6月	主に関東、関西、 中部地方	5人	ハビタット・ジャパン の大学生支部 メンバーを主とする 約1,500人	10,047
国内外の貧困解消及び緊急援助のための人材派遣事業	建築ボランティアチームを派遣し、現地建築専門家の指導の下、支援世帯との共同作業で住宅の建築や修繕を行った。	2013年7月 ～2014年6月	主に東南アジア・ 南アジア諸国	1,000人	現地家族 約50世帯	54,107
国内外の低価格住居の技術開発・提供事業	支援が必要とされる国・地域のハビタットの現地法人や住宅分野のパートナー(企業等)について、その選定や関係構築を行った。	2013年7月 ～2014年6月	国内(東京)、 および海外(スリ ランカ、インドネシア)	5人	—	307
国内外の貧困解消活動及びサービスラーニングに関する調査・研究事業	主に研究者の支援地訪問・調査や大学生のインターンシップ受入れを通じて、日本社会における住宅分野の諸問題や支援の必要性を広めた。	2013年7月 ～2014年6月	岩手県大船渡市、 宮城県東松島市	5人	国内外の研究 者(大学教授 等)5人、大学 生2人	614
国内外の政府機関、国連機関及びNGOとの情報交換及びネットワーク構築事業	ジャパン・プラットフォーム(JPF)や国際協力NGOセンター(JANIC)などと連携して、NPO業界の発展や国内外における諸問題への政策提言を行った。	2013年7月 ～2014年6月	東京	2人	—	613
国内外の貧困住居、ホームレス等の解消に関する広報紙の普及・啓発事業	マスメディア(新聞、雑誌等)の活用と共に、写真展の開催等に注力した。また、アドボカシー機能の充実に向け、事業拡大のための資金調達プラン作成やシステム整備を開始した。	2013年7月 ～2014年6月	東京	15人	—	12,272

(2) その他の事業

なし						
----	--	--	--	--	--	--